

畑日記

榑崎 悠也

「季節が遅れる」という表現を聞くことがあります。東京地方の7月は降水のない日が一日しかなく、8月は最高気温の平均が34℃を超えました(雨も少なかった)。9月はというと、穏やかというか、9月らしい9月だったように思います。気候変動が起きてても、地球は同じスピードで太陽の周りを回っているので、秋も冬もきちんとやってきます。

だから、10月下旬にパンジーがほしいと注文が入るので、7月末に種まきをします。25℃ぐらいで育ちたい植物ですから、パンジーにとっては一大事でしょう。いま生きる生物にとっては、気候変動はやはり問題です。(パンジーはかなりの園芸種だと指摘できた方は、植物に造詣が深い人です。)

さて、月の後半にビニールハウスの天井ビニールを新調しました。想像できると思いますが、ビニールハウスは板に乗ったかまぼこに似た形で、ハウスの屋根の部分、かまぼこで言えば食べるところが1枚のビニールで覆われています。およそ幅6.5m、長さ24メートル。数年ぶりの大仕事はもはやイベントで、今井さんや久保さん、松本さんといった経験がある人に来てもらいました。「明日はがして、明後日に張るからね」などと、声をたくさんかけていたので、全体が盛り上がった雰囲気での作業が始まりました。

まずは古いビニールをはがすために、おさえているひもやジグザグの特殊な針金を外します。みんなすぐに理解してとりかかり、松本さんがほどけないと助けを求めると、久保さんが「そういうときはドライバーを使うんだろ」と取りに行き、花田さんは植栽が茂った区画へ自ら入っていきまします。汚れるのが嫌いなのにそれは平気なのか?ひざは痛くないのか?と妙なところに感心してしまったのですが、頼りになります。それらをすべて外せば古いビニールの番です。両サイドに今井さんと花田さんを配置して、天井に登った僕にペースを合わせて二人もビニールを引っ張ってくれれば良いと思っていたら、花田さんが僕の動きを見て、ビニールをまきだしました。今井さんにもその動きを頼むと、ビニールがパタンパタンと棒状に丸まりながら最後まで進みました。地上でたたみなおす必要はなしです。軽い感動。そうしている間に久保さんたちは別のハウスの留め具を外しておいてくれました。



そんな感じで続き、1日半かけて2つのハウスのビニールを張り替え終わりました。少し考えるのは、花田さんたちに経験があるといったって、この作業は多く見積もっても人生で10回かそこら。いつからできるようになったのでしょうか。自閉傾向の強い人は珍しいからって作業の記憶(印象)が強くなるとは考えづらい。(たぶん本人が興味を持つかで決まるでしょう。)案外、全体の能力が上がって珍しい仕事にも対応できてくるような気がします。丁度この頃、「もうちょっと頑張ってくれないかな?」とつい最近まで感じていた宮島さんに対して、「こんなにいろいろ仕事できたっけ?」とよく感じていました。人間誰しも出来ないなりに取り組んでいるうちに、力がついていくもの。となると、ビニール張りかえに宮島さんたち若い世代ももっと参加してもらって、「もうちょっと頑張ってくれないかな?」と思うぐらいで良かったのか、と反省したところです。



奥君日記より (2020年9月)



- 1日 さて早いもので、今日より9月だ。午前は秋葉さんと「マラコイデスの茶色の葉取り」
午後は島田さんと肥料上げをした。直ぐ出る名前の「とうがらし」が、出て来なかった。
水彩は「さるすべりの花」を書いた様だ、今日も天気が良い。
- 2日 今日の午後は、天気が当たったのか「雨が降ったり止んだりの暑い天気！」だった。汗びっ
しりりで仕事をしていた、増田さんと俺と白井さんが居た。暑い中白井さんは眠かった？
- 3日 今、気になってしょうがないのが「中学校のグラウンド」新型コロナで、休みが多かったた
めに草がぼうぼうと生えている事！野球部は草の無い所を探して練習をしているし、テニス
部は人数が少ない感じだ。俺たちの頃は1年生が、草取りや部室の掃除と決まっていたのだ
が…だけと思う事は学校の校庭に、元気で走り回る生徒たちが戻ってきた事。楽しそうな声
が響いていた。仕事は、草取りと「マラコイデスの植え替え」白井・奥・本多さんの3人だ。
- 7日 今日は遅刻してしまった俺。自宅からの通勤は、駄目な俺が居た。そっと仕事に参加し、池
田さんより注意があった。作業所に着いたら直ぐに心配していた池田さんに一言いうべきだ
った。仕事は「箱作りが忙しい銀杏箱ミニ！」
- 12日 土曜の今日は、雨が降りそうで降らない変な天気だ。俺達は木箱で、銀杏ミニがようやくで
きた！あとはネギ箱、数束だ。鄭君がこの頃手伝ってくれるのが嬉しい。
- 14日 今週もまだ作業所の俺、「あともう少しのネギ箱作りだ。」今日は大山君と枠作り！そして鄭
君は、底打ちだ。午後は桑原・松本・花田君も箱作りだ。
- 16日 今日は内堀さんと「ビックエー南花畑」へ花売りに行く。俺が思うに内堀さんはお花を沢山
持って行くタイプなのだが、今日はほどほどだった様だ。今日は持って行った花にもよるが、
普通に売れた感じ。最後は楽しかったね！で終わった。畑に植えてある「ススキ」をいくつ
か持って行ったのが秋らしくて良かったと思う。
- 18日 今日の陶芸では、新しい物を作っていた俺が居た。皆は動物とかを作っていた、置物らし
い!?水越君曰く「作ったら玄関に置くと良いかも！」白石歯科へ行く、次の予約は3ヵ月
後の自分の誕生日の！「誕生日なので他の日は？」と言うと空いていないと言われ、クリ
スマスなら空いているけど、と言われたのだがクリスマス位は・・・と思い結局自分の誕生日に
なった。誕生日位は、早く帰りたと思っていたのだが…。
- 19日 お彼岸なのでお墓参りに俺一人で行く。北千住と日暮里の谷中だ！帰りには今晚の夕飯のお
かず「谷中ギンザ」のメンチとコロッケを購入し帰った。今度は三人で行きたいね。
- 23日 さて今週より畑班のA班俺達は、遼君と一緒に「ピオラのポット上げ」をやる、午後は職員
関根さんも一緒だ！ホームは土屋さん。本日は、カルチャー習字があったので俺一人だけ早
い帰宅。一番風呂はいいね・！
- 24日 水越君は午前居たが、午後は病院に行くので居なかった。ビニールハウスを張るのに午後居
て欲しかったと思う。仕事は、なでしこの植え替え。今日は本多さんが大活躍だった！

< 花売り情報 >

10月 1日(木)・20日(火)・28日(水) 竹ノ塚センター

10月 8日(木) ベルクス南花畑店

10月14日(水) ビッグ・エー花畑店

10月15日(木) ベルクス古千谷店

10月21日(水) ビッグ・エー南花畑店

作業所日記

中江 聡

9月もさまざまな作業を行いました。まずは、冊子を封入する作業です。小冊子をビニール袋に入れるもので、工程自体は少ないのですが、手袋をしているとビニール袋が開けにくいようで、メンバーも最初は苦戦していましたが、作業を重ねていくにつれて、慣れていき、スムーズに袋が開けられるようになっていました。そんな中、秀島さんは、特にたくさん量を行ってくれました。冊子の向きや裏表を間違えないように気を付けながら、作業を行ってくれました。大塚さんもこの作業は、得意なようで、1つも間違える事無く、作業を行っていました。また、封入作業が得意な田沢さんは、今回も活躍しました。素早く正確に封入を行ってくれて、とても頼りになりました。



つぎに、卓上カレンダーを封筒に入れる作業を行いました。まずは、封筒へ商品のシールを花田さんが素早く貼っていきます。シールを貼る作業は、本人も好きなので、とても機嫌良く作業を行っていました。次にシールの貼れた封筒に越前屋さんと鄭さんがカレンダーを入れていきます。越前屋さんは、作業を始めてすぐは、カレンダーの向きを間違えてしまう事がありましたが、徐々に慣れていき、途中からは正確に作業を行えるようになりました。鄭さんは、この作業が気に入ったようで、別の仕事を頼んでも、カレンダー入れが気になる様子でした。最後の500個分は、鄭さんに思う存分作業をしてもらいました。最後は、カレンダーが入った封筒をとして、セロテープで留めていきます。幸坂さんは、最初に伝えたテープの長さをキッチリ守りながら、素早く作業を行ってくれました。

そして、小箱の箱折り・中身入れでは、和也さん、古矢さん、大竹さんが頑張りました。箱折りが好きで得意な古矢さんは、少し折るのが難しい箱でも丁寧に確実に折っていきます。それら折ったものに、この日は紅茶の小袋入れを行いました。和也さんも大竹さんも向きに気を付けながら、作業を進めていきます。小袋を入れるだけでも力加減に気を付けないと箱が破れてしまいます。2人は、最後まで正確に行ってくれました。



最後に、CDを入れる箱折り作業では、池田大輝さんが活躍しています。以前にも同じ作業を行ったことがあるので、作業内容を伝えると自ら資材を持ってきて、黙々と作業を行ってくれます。池田さんは、箱折りに限らず、葦の会で行う作業は好きなようで、作業中はとても集中しています。また、作業の回数を重ねると、徐々にですが、ペースも上がっていきます。これからも葦の会の仕事をたくさん覚えて、大活躍してほしいと思います。



カルチャー教室 今後の予定

音楽	10月はお休みです	さをり	10月 3日・17日
陶芸	10月10日・24日	習字	10月14日・28日
水彩画	10月 9日・23日		

あしの家だより



【西新井ホーム】

本間 敬子

お彼岸を境に朝晩めっきり涼しくなり、日中もだいぶ過ごしやすくなり、出掛ける時は薄手のジャンパーを着る季節になりました。作業所までの往復も歩きやすくなったことでしょう。9月の始まりは台風9号10号が沖縄や九州に上陸しました。24日には12号が関東直撃と予報されていましたが大きな影響はなく一安心。今年は台風が少ないようですが、台風シーズンはこれからなのでまだまだ油断は出来ません。川の氾濫などに怯えるようなことがないよう願います。



メンバーみんなが楽しみにしていたシルバーウィーク！8月後半から楽しみにしていた勝さん。帰省しお家でのんびり過ごしたようです。和也さんと明久さんは2日間自宅でお母さんと一緒に昼食を摂りゆっくりと過ごし、良い笑顔でホームに戻って来ました。大根さんはお母さんにお手紙を書いたり、ゲームをしたりしてのんびり過ごしていました。皆さん、今まではいつもとても楽しみにしていた外出も、密を避けるために思うようにできず、ストレスを感じていると思います。和也さんや明久さんから「カラオケいつ行く？」聞かれる事も、もうなくなったのも寂しい現状です。7人中3人が帰省していたので少し静かな西新井ホームでした。

皆マスク着用や手洗い、消毒が上手になりましたが、ソーシャルディスタンスにも気を付けながら、感染を避けて元気に過ごしたいと思います。

【西伊興ホーム】

入江 美千代

猛暑も終わり、朝、晩と秋の気配を感じるようになりました。さて、メンバーさん達の様子ですが、花田さんは、外で会うとかなり遠くからでも気付いて、いつも手を振って下さいます。それと、ホームに帰って来ると。ただいまの挨拶なのか「日向坂46は楽しいです」と。近いうちに桜坂になるかな？ 松本さんは、さをりでマフラーを作り、寒くなったら着けるとうれしそうに話されてます。いつもポーカージェイスの青木さんですが、朝の髭剃り時、シェーバーで髭を巻き込み、痛かったのでしょうか、びっくりしてシェーバーと30秒程にらめっこ。そのあと、急いで部屋に…(笑)シェーバーに負けました(笑)



週末ホームで過ごされている女性メンバーの安部さんの物作りは只今休憩中で、ナンプレで頭のストレッチ中。田沢さんはぬり絵、ゲーム(ツムツム?)を楽しんでいます。増田さんはプラ板で、オリジナルキーホルダーづくり。絵を描くのも、色塗りもとても上手。ただ目を細めて塗っていることが多くなったかな？本人に言うと怒りますが(笑)出来る事・好きな事がもっと増えればいいですね(*^^)v コロナに負けず過ごして頂きたいと思います。

～新職員自己紹介～ 【會田 幸恵】

8月中旬ごろから働き始めました。病院で看護師さんのサポートの経験が少々あり、生活のサポートをすることや、介護職に興味がありましたので、今回あしの家で働いてみようと思いました。まだまだ未熟で世話人さんたちに助けていただきながら、日々お仕事をこなしています。これからいろいろな経験をさせていただきながら、頑張っていこうと思います。よろしくお願い致します。

編集後記

昔の人は本当に良く言ったもので「暑さ寒さも彼岸まで」。しかし、この急な気温の変化に皆が体調を崩さなければよいが…と気をむむ日々。さて、久しぶりに映画を1本紹介します。『スペシャルズ 政府が潰そうとした自閉症ケア施設を守った男たちの実話』(ちょっとタイトルが長いですが(-_-))機会があれば是非観てください！個人的な事ですが、月末に長男長女それぞれに孫娘が誕生し、おばあちゃんになりました\(^o^)/ 嬉しさの中にも、子供たちがいきいきと暮らせる社会を！との思いをより一層強くしているおばあちゃんです(*^^)v (池田)